

‘13.4.5(金) YRW スポーツオーソリティ高松

スポーツオーソリティ高松

Tel 087-842-7677

〒761-8012 高松市香西本町1-1

イオン高松ショッピングセンター内

JR高松駅からバスで「イオン高松」下車

/ JR香西駅から北西へ歩20分

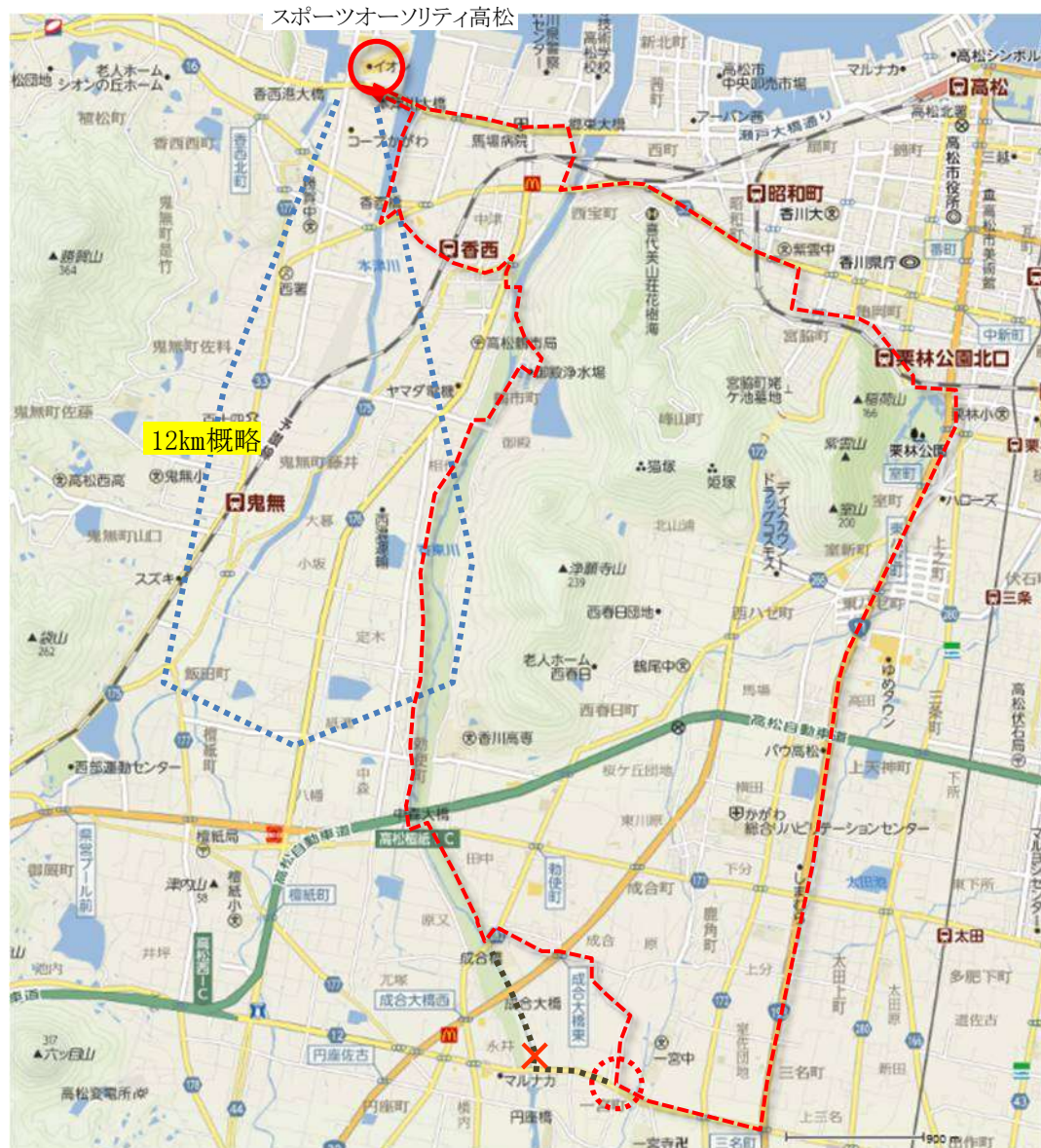
無休

受付:9:00~16:00

コース:

20km「栗林公園・一宮寺&讃岐路散策コース」

12km:西に下がり、勝賀山の麓コース



高松

☆ 国庫市民スポーツ施設指定
☆ 日本ウォーキング協会指定
ウォーキングステーションコース図
☆ 栗林公園・一宮寺と讃岐路散策コース (20km)
☆ 91-673-7777
高松市番町1-1 (株)メガスポーツ

20km「栗林公園・一宮寺&讃岐路散策コース」

MAP:A3白黒で文字は判別できるが小さい
コーナー毎に番号を振り、目印を説明
... ほとんどはそれだけで「正答」が出た。
コースロストは、⑮「うどん店」を目印に右折
.. 見落とした。
「潰れた?」とも思い、しっかり探さなかった。
※ 距離が判らず、堤防に出て気付く

◇ 一日晴れて 気持ちの良いウォーキング
やや霞がかかり遠望はあまりなかった。
勧められた、「栗林公園の桜」それ程でも。
「栗林公園の松は日本一」は話以上
.. 手入れをされた松の庭園だった
.. 松が可哀想になるくらい

◇ 讃岐平野の山(おむすび山)
急勾配の小さな山がピョコピョコ
1200万年前の火山活動で出来た山
.. 絵本のような、独特の風景

◇ 撮影:104枚

- 栗林公園・一宮寺
と讃岐路散策コース(20km)のご案内
- ① 県道16号(さぬき浜街道)を東進
 - ② 郷土大橋手前の押切信号で右折する
 - ③ 住宅地を通りJR予讃線を渡る
 - ④ 郷土大橋を渡り県道33号(旧国道11号)に出て東進する
 - ⑤ JR高松駅を渡る
 - ⑥ 東進中学校前道路の手前で右折する
 - ⑦ 右側へ八幡宮を北から入り、新築道に抜け東進する
 - ⑧ 信号を渡り栗林公園方面に右折する
 - ⑨ JR高松駅の南側に沿って東進する
 - ⑩ 公園北口門手前の用水路に沿って東進
 - ⑪ 国道11号(中央通り)に沿って右折
 - ⑫ 東へ急交差点は地下道で渡る
 - ⑬ 上天神交差点は歩道橋を渡る
 - ⑭ 三軒交差点の信号を渡り右折する
 - ⑮ うどん店「元」前の信号で右折する
 - ⑯ 左側の建物(元)先の三軒交差点を左折
 - ⑰ 左側の大きな橋のある所で左折
 - ⑱ 国道より右の歩道橋を渡る
 - ⑲ 歩道橋を降り一方通行方向へ
 - ⑳ 県道276号(旧国道)を左折、直ぐ電鉄ビルの方向に右折して番町堤防を北進
 - ㉑ 中森橋で左折、横断道で河川敷の自転車道に降りる
 - ㉒ 横断道西端に出て橋を渡り左折する
 - ㉓ 水道資料館は崖から入り道に入る
 - ㉔ 番町川東岸から下り橋を渡り西岸へ
 - ㉕ 西岸から斜めの道を降り県道276号(南進道路)を横断する
 - ㉖ 北岸外科医院横の東進五郎路を本路沿に県予讃線路沿方向へ西進する
 - ㉗ 県道33号(旧国道11号)で左折、直ぐの信号を右折する
 - ㉘ 本津川大橋(さぬき浜街道)を左折する



郊外にあるイオン高松(基地)から 高松市内へ 街路樹の桜は散り始め



「⑦ 石清尾八幡宮を北から入り（工事中で通行止めだった）、・・ 表参道を抜けて・・」 表参道から境内に戻って来た



「栗林公園」 国の特別名勝に指定されている文化財庭園の中で最大の広さを持つ。四百年近い歴史を誇る庭園
金曜日の昼下がり 右手の広場はお花見客・・新入ナントカ歓迎の文字があったり・・この日は、良い天気だった



「鶴亀松」 110個の石を組合せて亀を表現し、その背中に鶴が舞っているような姿をした黒松を配した園内で最も美しい姿をした松
園内には約1,400本の松があり、うち約1,000本が手入れをされている・・「栗林公園」は松の公園だった



「偃月橋えんげつきょう」 弓張り月(半月)が湖面に影を映す姿から名付けられた・・パンフレットの表紙写真にも使われている



八十三番札所「一宮寺」 枝垂れ桜が満開・・「田村神社」から路地伝いだが、気付かず表通りにまで戻る遠回り



「⑮うどん店 元 前の信号右折」 見当たらず、堤防到着？ .. 潰れたのかと思ったが、帰ってネット地図を見ると出てくる(失礼！)



コース復帰 香東川 川原を進む。 讃岐の山は「おむすび山」・・ 小さな妙に整った山が多く、平野部にいきなりこつ然と出てきます



高松市水道資料館 ●四国の雨は高知側に降る。讃岐平野は水が少なくうどんの原料の小麦を育てる事になったらしい



沈下橋で 再び香東川を左(西)岸に渡って ゴールへ向かう